

3-5. 社会福祉学科 精神保健福祉専攻 カリキュラム

(1) 総合教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
基礎教育 科目	社会福祉入門□◇☆◎ 情報処理演習Ⅰ☆☆	2 4							2科目 6単位 必修
	健康・スポーツ☆☆	2	レクリエーションワーク※ 2 レクリエーション理論 2	2					1科目 2単位以上 修得
コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ*★	2	情報処理演習Ⅱ ※	4	情報処理演習Ⅲ	4			2科目以上 4単位以上 修得
	アメリカの文化と言語Ⅱ	2							
	中国の文化と言語Ⅰ★	2							
	中国の文化と言語Ⅱ	2							
	韓国の文化と言語Ⅰ	2							
	韓国の文化と言語Ⅱ	2							
	\$ 日本の文化と言語Ⅰ& \$ 日本の文化と言語Ⅱ&	2 2							\$ 外国人 留学生のみ
教養教育科目	文章表現☆	2	文章表現Ⅱ&	4	文章表現Ⅲ&	4			6科目 12単位 必修
	心理学概論□◇◎△	2							
	人体の構造と機能及び疾病□◇◎	2							
	社会学概論□◇△	2							
	福祉と教育☆	2							
	教育学概論☆◎△○	2							
	法学概論△	2							
	法学(憲法)☆☆	2	法学Ⅱ(民法、行政法)△	4					
	政治学(国際政治を含む)△	2	経済学(国際経済を含む)△	2	国際関係論(国際法を含む)△	2			
	哲学▼	2							
	倫理学▼	2							
	日本史	2							
	世界史	2							
	統計学	2							
	生物学	2	生理学■	4					
	音楽★	2							
	表現☆	2	生涯学習概論 ※ ◆	4					
	人権教育 ※	2							
	ボランティア論 ※ ※	2							
	ジェンダー論▲	2							
	死生学	2							
	少年と犯罪	2							
	国際社会と日本▲	2							
	多文化理解入門	2							
	多文化コミュニケーション	2							
	ヒューマンライフとサービス	2							
	アジア文化論	2							
経営学入門	2								
会計学入門	2								
生活の中の福祉	2								
教養基礎演習Ⅰ	2								
キャリア開発 教育科目			精神保健福祉士養成演習Ⅰ◇	2	精神保健福祉士養成演習Ⅱ◇	4			4科目 12単位 必修
			社会福祉士養成演習Ⅰ□	2	社会福祉士養成演習Ⅱ□	4			
	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	キャリア開発演習Ⅰ(教養)	4	キャリア開発演習Ⅱ(教養)	4	
	保育キャリア基礎演習☆	2	保育キャリア応用演習☆	4	保育キャリア展開演習☆	4	保育キャリア実践演習☆	4	
	教員基礎演習Ⅰ*	2	教員基礎演習Ⅱ*	4	教員開発演習Ⅰ*	4	教員開発演習Ⅱ*	4	
			養護教諭基礎演習Ⅰ○	4	養護教諭開発演習Ⅰ○	4	養護教諭開発演習Ⅱ○	2	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) 情報処理演習Ⅲは、情報処理演習Ⅱ履修者のみ受講可能。文章表現Ⅲは、文章表現Ⅱを履修した後に履修すること。

注3) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注4) □(社会福祉士国家試験受験資格)、◇(精神保健福祉士国家試験受験資格)、☆(保育士資格 ☆必修 ★選択必修)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎(高等学校教諭「福祉」)、△(高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、●(特別支援学校教諭)、○(養護教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆(社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、■(第一種衛生管理者免許)、♪(スクールソーシャルワーカー ♪必修 ♭選択)の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ 資格取得の方法について」を参照すること。

注5) 保育士資格を取得するには、コミュニケーション教育科目の★印が付された2科目4単位のうちから、1科目2単位以上を修得すること。

注6) 社会福祉士受験資格の資格希望者は、「社会福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」を必ず履修すること。

注7) & 外国人留学生は履修することが望ましい。

(2) -1 専門教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
専門教育科目	精神保健福祉専攻 専門基礎科目	社会福祉原論◇□◎☆	4	地域福祉論◇□※	4	権利擁護と成年後見◇□	2	精神保健福祉演習Ⅲ◇	2	24科目 68単位 必修
		精神保健学◇♪	4	社会保障論◇□◎△	4	精神保健福祉演習Ⅱ◇	2	更生保護◇□	2	
ソーシャルワーク演習Ⅰ◇□☆	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ◇□	4	ソーシャルワークの理論と方法(専門)◇	4					
ソーシャルワークの基盤と専門職◇□☆◎	2	障害者福祉論◇□◎	2	精神保健福祉実習指導Ⅱ◇	2					
		精神疾患とその治療◇◎	4	精神保健福祉実習指導Ⅲ◇	2					
		精神障害リハビリテーション論◇	2	ソーシャルワーク基礎実習◇□	2					
		精神保健福祉の原理◇	4	精神保健福祉実習◇	6					
		精神保健福祉制度論◇	2	社会調査法◇□	2					
		精神保健福祉実習指導Ⅰ◇	2							
		精神保健福祉演習Ⅰ◇	2							
	社会福祉専攻 社会福祉コース	高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ◎□	2	
				公的扶助論□♪	2	ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅳ◎□	2	
				ソーシャルワーク演習Ⅱ□☆	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2	ソーシャルワーク実習◎□	6	
				児童・家庭福祉論□☆◎♪※	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2	
				保健医療□	2			社会福祉運営管理論□	2	
専門展開科目 (福祉)	海外福祉事情Ⅰ	2	人間行動と社会環境	2	医療ソーシャルワーク実践論	4	卒業研究	4		
	海外福祉事情Ⅱ	2	国際福祉研究	2	高齢者支援展開論※	2				
		発達と老化の理解Ⅱ◎	2	ケアマネジメント論	2					
		認知症の理解Ⅰ◎	2	ケアマネジメント演習	2					
		障害の理解Ⅰ◎	2	国際福祉論▲	2					
		身体構造と機能Ⅰ◎	2	福祉事業所経営管理論Ⅰ	2					
		介護概論◎	2	福祉事業所経営管理論Ⅱ	2					
専門展開科目 (福祉関連領域)			保育原理☆	2	子ども家庭支援論☆	2				
			社会的養護Ⅰ☆	2	子どもの食と栄養☆◎	2				
			子どもの保健☆	2	公衆衛生	2				
			障害児療育☆	2	臨床心理学★▲	2				
			児童・家庭福祉論Ⅱ★	2	カウンセリング演習	4				
			発達心理学※	2	障害児・者の心理▲◎	2				
			社会心理学▲	2						
			カウンセリングの基礎	2						
		教育心理学◎△○♭	2							

注1) 社会福祉士受験資格の取得に必要な科目については、「Ⅶ. 資格取得の方法 1. 社会福祉士受験資格の取得について」を確認すること。

(2) -2 専門教育科目 (資格科目)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
専門展開科目 (福祉関連資格)					スクールソーシャルワーク論 ♪ 2 スクールソーシャルワーク実習指導 ♪ 1	2 1	スクールソーシャルワーク演習 ♪ 1 スクールソーシャルワーク実習 ♪ 2	1 2	スクールソーシャルワーク 資格登録者のみ履修可
			健康管理学 (健康相談活動を含む) ■ 2	2	労働衛生学 ■ 4 労働安全衛生法 (じん肺法を含む) ■ 2 労働法 (労働基準法) ▲■ 2	4 2 2			第一種衛生管理者免許資格登録者のみ履修可 (労働法を除く)
専門展開科目 (保育)	保育者論☆ 2	2	保育の心理学☆ 2	2	保育の心理学II★ 2	2	保育実習指導II ☆注2) 2	2	保育児童福祉 専修のみ履修可 ☆印 50 単位 修得
	子どもと音楽☆ 2	2	保育内容総論☆ 2	2	子ども家庭支援の心理学☆ 2	2	保育実習指導III ☆注2) 2	2	
		2	保育内容 (言葉) ☆ 2	2	保育カリキュラム論☆ 2	2	保育実習II (保育所) ☆注2) 2	2	
		2	保育内容 (健康) ☆ 2	2	保育内容 (人間関係) ☆ 2	2	保育実習III (施設) ☆注2) 2	2	
		2	社会的養護II☆ 2	2	保育内容 (環境) ☆ 2	2	保育実践演習☆ 2	2	
		2	子どもの健康と安全☆ 2	2	子育て支援☆ 2	2			
		2	乳児保育I ☆ 2	2	保育実習指導I ☆ 2	2			
		2	幼児理解☆ 2	2	保育実習I (施設) ☆ 2	2			
		2	子どもと健康☆ 2	2	保育実習I (保育所) ☆ 2	2			
		2	子どもと造形☆ 2	2	乳児保育II ☆ 2	2			
		2	図画工作I ☆ 2	2					
	2	図画工作II★ 2	2						
	2	音楽II★ 2	2						
専門教育科目	教師論◎△○♭ 2	2	児童生徒指導論 (進路指導を含む) ◎△○♭ 2	2	教育相談 (カウンセリングを含む) ◎△○♭ 2	2	教職実践演習 (中・高) ◎△ 2	2	◎△印 12科目23単位 +4単位 修得 ○印 9科目 18単位 修得
	教育課程論◎△○ 2	2	特別活動の指導法◎△○ 2	2	教育実習指導 (中等) ◎△ 1	1	教育実習 (中等) I ◎△ 2	2	
	教育行財政※ 2	2	教育方法論 (ICT活用含む) ◎△○ 2	2					
		2	教育法規◎△○♭ 2	2					
	2	特別ニーズ教育論◎△○※♭ 2	2						
	2	総合的な学習の時間の指導法◎△○ 2	2						
				福祉科指導法◎ 4	4				
				公民科指導法I △ 2	2				
				公民科指導法II △ 2	2				
専門展開科目 (教育・特別支援教育)		2	生涯学習支援論◆ 4	4	社会教育経営論◆ 4	4	社会教育課題研究◆ 2	2	◆印 5科目12単位 修得
					社会教育演習◆ 1	1	社会教育実習◆ 1	1	
		2	障害児教育論● 2	2	病弱者の心理・生理・病理● 2	2	特別支援教育実習● 2	2	●印 15科目 29単位 修得
	2	知的障害者の心理・生理・病理● 2	2	視覚障害者、聴覚障害者の心理・生理・病理● 2	2				
	2	肢体不自由者の心理・生理・病理● 2	2	知的障害教育I ● 2	2				
	2	肢体不自由教育I ● 2	2	知的障害教育II ● 2	2				
				肢体不自由教育II ● 2	2				
				病弱教育I ● 2	2				
				病弱教育II ● 2	2				
				障害児教育課程論● 2	2				
				重複障害・LD等教育総論● 2	2				
				特別支援教育実習指導● 1	1				
		2	肢体不自由教育総論 2	2	知的障害教育総論 2	2			
				病弱教育総論 2	2				
				聴覚障害者の言語障害指導 2	2				

注1) 専門展開科目 (保育) は、保育児童福祉専修合格者のみ資格課程登録のうえ履修可。

注2) 保育士資格を取得するには、「保育実習II (保育所)」または「保育実習III (施設)」のいずれかを履修すること。また、「保育実習II (保育所)」を履修する場合は「保育実習指導II」を、「保育実習III (施設)」を履修する場合は「保育実習指導III」をあわせて履修すること。

注3) 教育職員免許状の取得に必要な科目については、「Ⅶ. 資格取得の方法 4. 教育職員免許状の取得について」を参照すること。

注4) 「(2) -2 専門教育科目 (資格科目)」については、該当する資格課程を登録していない場合は履修不可。教職実践演習には「中・高」「養護教諭」「小学校」があるので、複数の免許を希望する場合はそれぞれの教職実践演習を履修すること。

注5) 高等学校教諭「公民」を取得する場合は、「哲学」「倫理学」のいずれかを履修の上、必修科目を除く▲または♭の中から8単位以上を履修すること。

(3) 資格課程科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
保育児童学 小学校教諭	教師論▽	2	教育方法論 (ICT活用含む)▽	2					51単位 修得
	教育学概論▽	2	教育法規▽	2					
教育課程論▽	2	特別活動の指導法▽	2	教育相談 (カウンセリングを含む)▽	2				
			児童生徒指導論 (進路指導を含む)▽	2					
			教育心理学▽	2					
			特別ニーズ教育論▽※	2					
			総合的な学習の時間の指導法▽	2					
			国語科指導法 (書写を含む)▽	2	社会科指導法▽	2	教育実習 (初等) I▽	2	
			算数科指導法▽	2	理科指導法▽	2	教育実習 (初等) II▽	2	
			体育科指導法▽	2	生活科指導法▽	2	教職実践演習 (小学校)▽	2	
			音楽科指導法▽	2	家庭科指導法▽	2			
			図画工作科指導法▽	2	道徳の指導法▽	2			
			外国語活動の指導法	2	教育実習指導 (初等) II▽	1			
			外国語の指導法▽	2					
教科	音楽▽	2	体育▽	2	社会▽	2			20単位 修得
	国語 (書写を含む)▽	2	図画工作 I▽	2	理科▽	2			
	算数▽	2	図画工作 II	2	生活▽	2			
	外国語▽	2	音楽 II	2	家庭▽	2			
教員学 養護教諭			衛生学○	2	栄養学 (食品学含む)○	2	養護実習○	4	○印 39単位 修得
			学校保健学 (学校安全を含む)○	2	健康相談活動の理論と方法○	2	看護臨床実習○	2	
			養護教育学○	2	看護学 (救急処置を含む)○	4	教職実践演習 (養護)○	2	
			解剖生理学 I○	2	地域看護学○	2			
			病原微生物学○	2	養護実習指導○	1			
			精神保健学○	2	看護臨床実習指導○	2			
					公衆衛生○	2			
					臨床心理学○	2			
					道徳の指導法○	2			
				免疫学概論◎	2				
				薬理学概説 (薬物乱用防止を含む)◎	2				
				解剖生理学 II◎	2				

- 注1) 「(3) 資格課程科目」については、該当する資格課程を登録していない場合は履修不可。詳細については、「VII 資格取得の方法」を参照すること。
- 注2) 小学校教諭を含む複数の教育職員免許状を取得する場合は、教師論、教育学概論、教育法規、教育方法論 (ICT活用含む)、特別活動の指導法、児童生徒指導論 (進路指導を含む)、教育心理学、教育課程論、教育相談 (カウンセリングを含む)、特別ニーズ教育論、総合的な学習の時間の指導法の11科目22単位はそれぞれの免許種別から単位を修得すること。

3-6. 資格取得に必要な単位

《精神保健福祉専攻》（卒業要件単位：128単位）

精神保健福祉専攻	総合教育科目					小計	専門教育科目			資格科目	合計	
	基礎	健康	コミュニケーション	教養	キャリア		専門基幹		専門展開			
							必修	選択	選択 <small>（総合教育科目数）</small>			
卒業要件 （精神保健福祉士受験資格）	必修 6	選必 2	選必 4	必修 12	必修+資格 12	36	68	24		—	128	
保育士 （保育児童福祉専修のみ）	6	2	4	18	26	56	68	6	62	—	192	
社会福祉士受験資格	6	2	4	12	18	42		36	—	—	—	146
スクールソーシャルワーカー	6	2	4	12	12	36		2	22	—	—	128
社会福祉士受験資格 高等学校教諭（福祉）	6	2	4	16	32	60		36	39	—	—	203
社会福祉士受験資格 高等学校教諭（福祉・特支）	6	2	4	16	32	60		36	68	—	—	232
社会福祉士受験資格 高等学校教諭（福祉・公民）	6	2	4	30	32	74		36	49	—	—	227
高等学校教諭（公民）	6	2	4	30	26	68		—	35	—	—	171
高等学校教諭（公民・特支）	6	2	4	30	26	68		—	64	—	—	200
社会教育主事（基礎資格）	6	2	4	16	12	40		—	20	—	—	128
第一種衛生管理者	6	2	4	16	12	40		—	20	—	—	128
小学校教諭	6	2	4	14	26	52		—	—	71	—	191
養護教諭	6	2	4	16	36	64		—	20	39	—	191

※ 卒業要件単位には、精神保健福祉士受験資格取得のための単位を含んでいる。

※ 高等学校教諭（福祉）を取得するために必要な単位数には、社会福祉士受験資格取得のための単位を含んでいる。